

デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）の効果検証結果

資料4

No	交付対象事業の名称	事業概要	R4年度 交付金 受入額	KPI(単位未満は四捨五入)			
				項目	R3実績	R4目標	R4実績
1	道後温泉の賑わい創出 ～百年道後輝き続ける最古の湯道後～	<ul style="list-style-type: none"> ●本館保存修理工事を活かした賑わいの創出 <ul style="list-style-type: none"> ・新たな活性化策「みんなの道後温泉 活性化プロジェクト」を実施 ・芸術祭「道後オンセナート2022」を開催 ●道後温泉プロモーション事業 <ul style="list-style-type: none"> ・工事期間を活かしたコンテンツを展開し、魅力ある情報を発信 ●道後温泉地区インバウンド推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・旅行行動に沿ったガイドマップの制作など外国人観光客の受入環境充実するための取組 	63,951千円	「飛鳥乃湯泉」及び「椿の湯」の入浴者数	332,039人	457,000人	487,081人
				保存修理工事期間中のイベント参加者数	111,250人	20,000人	114,214人
				道後温泉地区宿泊施設充足率	21.85%	45.00%	38.32%
				外国人観光客数	4,700人	287,300人	17,400人
2	憧れ誇りまつやまプロジェクト ～ライフステージ、ライフイベントに応じた若者の定住・Uターン促進による若者人口増加プロジェクト～	<ul style="list-style-type: none"> ●若者プロジェクトチーム運営、アプリ等維持管理事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地元大学生が地元企業に対するコンサルティングを実施 ●若者のUターン促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・オーダーメイド型の移住体験ツアーや、移住フェアへの出展 ●若者の定住促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・フリーペーパーの発行や、メディア戦略及びウェブメディア戦略を実施 	32,493千円	Uターンによる転入者数	1,096人	503人	1,563人
				若者求職者のうち就業に至った人数	624人	708人	1,033人
				ツアー等参加者数	128人	183人	230人
				アンバサダー数	4,582人	7,200人	4,039人
3	産地競争力強化事業	<ul style="list-style-type: none"> ●成長品目の事業規模拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・アボカド等の生産量拡大のための試験や、販路開拓支援を実施 ●拡大傾向にある市場の販路開拓支援や地産地消の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・商品開発による販売促進や、ブランド製品のPRを実施 ●産地としてのブランド力・情報発信の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・SNSと連動した積極的な情報発信や、ブランド品目を使用した新商品の開発を支援 	18,011千円	「まつやま農林水産物ブランド」製品等の取扱店舗数	615店	372店	637店
				新たな圏域での販売促進活動による「まつやま農林水産物ブランド」製品の売上高	2,634千円	3,100千円	3,727千円
				「松山アボカド」生産量	6,860kg	3,500kg	8,150kg
				市内消費者が地元産の農林水産物を利用する割合	54%	46%	61%
4	「ことば」を軸とした文化芸術による関係人口拡大事業	<ul style="list-style-type: none"> ●文化的なまちを推進する取組 <ul style="list-style-type: none"> ・2020年に応募された「ことば」の活用や、シンポジウム等を実施 ●関係人口を拡大する取組 <ul style="list-style-type: none"> ・「俳句ポスト365」の運営や、俳句甲子園全国大会を実施 ●民間主導のまちづくり <ul style="list-style-type: none"> ・市民参加型学習プログラム「アーバンデザイン・スマートシティスクール松山」を開講した。 	44,640千円	松山市への移住者数	1,938人	510人	2,787人
				俳句甲子園全国大会のために松山を訪れたOBOGの数	36人	38人	103人
				「ことばのちから」や「松山アソカ・ラボ」のイベント参加者数	7,729人	4,278人	4,408人

5	多様な人材活用による仕事づくり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●都市部の複業人材等を活用した人手不足対策支援 <ul style="list-style-type: none"> ・都市部の副業人材と市内企業のマッチングプログラムをオンライン中心で実施 ●短時間勤務を活用した企業労務改善事業 <ul style="list-style-type: none"> ・松山しごと創造センターで、創業予定者や企業経営者等を対象に中小企業診断士等による個別相談を実施 	7,500千円	事業を通じてのマッチング人数(関係人口)	29人	35人	44人
				労務改善を実施した企業数	9社	18社	16社
6	第2のふるさと、新しい人の流れ創出事業	<ul style="list-style-type: none"> ●グリーンスローモビリティ活用事業 <ul style="list-style-type: none"> ・グリーンスローモビリティを観光客等へ貸出し、移動の脱炭素化、観光振興につなげた ・ソーラーカーポートで発電した再エネ電力の一部をグリーン電力証書化 ●サステナブルツーリズム推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsを核とした体験型の修学旅行や周遊観光を促進し、滞在時間と観光消費額を拡大 ●観光産業の高付加価値化と自立性を実現するプラットフォームを支援 <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題の解決や観光産業の高付加価値化に向けた活動を行うプラットフォームを支援 	31,627千円	サステナブルツーリズムの利用者数	6,123人	2,500人	11,278人
				サステナブルツーリズムの利用者のうち、地方への移住又は通学に興味を持った割合	0.144	7.0%	8.7%
				ほしふるテラス姫ヶ浜の利用者数	545人	150人	1,771人
				グリーンスローモビリティの走行距離	2,070km	1,200km	2,962km
7	稼ぐ力を創出するスポーツと文化による地域活性化事業	<ul style="list-style-type: none"> ●スポーツによる地域活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・地元プロスポーツ3団体を活用した地域の賑わいを創出し、プロ野球オールスターゲームを開催 ●愛媛国際映画祭 <ul style="list-style-type: none"> ・愛媛県および松山市を含む県内11市町で、上映会や映画関連イベントを実施 	13,691千円	社会減の縮小数			
				県外からの移住者数			
				観光入込客数			
				観光客消費額			
8	スゴ技、すごモノを世界へ売り込む愛媛の営業推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●松山港振興事業 <ul style="list-style-type: none"> ・松山港の更なる利用拡大に向け、国内外での営業活動や広報活動を実施 ・コンテナ貨物の取扱量が増加している事業所等を補助 	457千円	県関与年間成約額	No7~9の事業は愛媛県提出事業のため、KPIの進捗管理は行っておりません。		
				商談会・フェア開催(参加)件数			
				商談会・フェア参加企業数			
9	デジタル人材の教育・育成・誘致と産業のDXによる本県産業の稼ぐ力強化プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ●高度デジタル人材シェアリング事業 <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル人材を県内市町間でシェアリングし専門性の高い支援等 ●デジタルデバйд対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルデバйдの解消のため、スマホ相談窓口の設置やスマホ教室の開催 	1,976千円	本事業を通じたデジタル人材の教育・育成・誘致者数			
				本事業を通じたデジタル人材の移住者数			
令和4年度交付金受入合計額			214,346千円				